

住民こそ主人公・住民のための市政を

# 明日の相模湖

No. 897

2023年12月号

発行：日本共産党相模湖支部

住所：相模原市緑区寸沢嵐794-3

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail：jcpsagamiko@gmail.com

## 土木関係の要求に対する回答①

前号でお知らせしましたように、市に土木関係の要求・要望書を提出していましたが、正式な回答が届きませんでしたので、抜粋・要約して紹介します。

### ●ガードレールの設置を

国道20号線の与瀬の豊明石材店前から中央高速道路の下まではガードレールが設置されていない。当該道路は交通量も多く、歩行者は危険と隣りあわせの利用となっている。この要望は数年前にも求めている。

【回答】国道20号の管理者である相武国道事務所からは、現段階で歩道整備の予定はないと伺っているが、中央自動車道の渋滞対策事業でNEXCO中日本が国道20号の一部を改良しガードレール設置の計画をしている。

●土砂崩れの危険性のある場所に擁壁などの設置・対策を

与瀬760付近、国道20号から入る道路の左側の崖面（のり面）から出水しており、擁壁の設置などの対策と、崖上の歩道にガードレールか手すりを設置してほしい。

【回答】当該崖面は湧水と崩落のおそれがあることから、防災カルテにより定期的に観測を行っており、現状では変状は確認されていない。崖上の道路については、狭小な幅でガードレールの設置は困難であるため、今後、ガードパイプの設置など転落防止対策について検討を行う。



転落防止対策について  
検討を行う場所

### ●ガードレール及び手すりの交換を

北相中の信号の所から中央高速道路へ向かう道路（通称・えんどう坂）途中のガードレールが台風による土砂崩れで大きくゆがんだままになっている。さらに駅に向かう下り坂の手すりも応急処理のままになっている。完全な回復作業を望む。

【回答】利用者が多いことは認識している。補修箇所として今後検討を行う。

### ●私道だがガードレールの設置を

国道142線から正覚寺に登る私道。この道路は乗用車が通行出来る程度の幅しかないが、小学生が通路として利用しているほか、住民が生活道路として、日常的に利用されている。国道から登る左側が沢になっており、段差は高い所で2メートル程あり危険な状態なのでガードレールを設置してほしい。

【回答】水路への転落防止の設置について、私道の管理者に協力を頂きながら検討を行う。

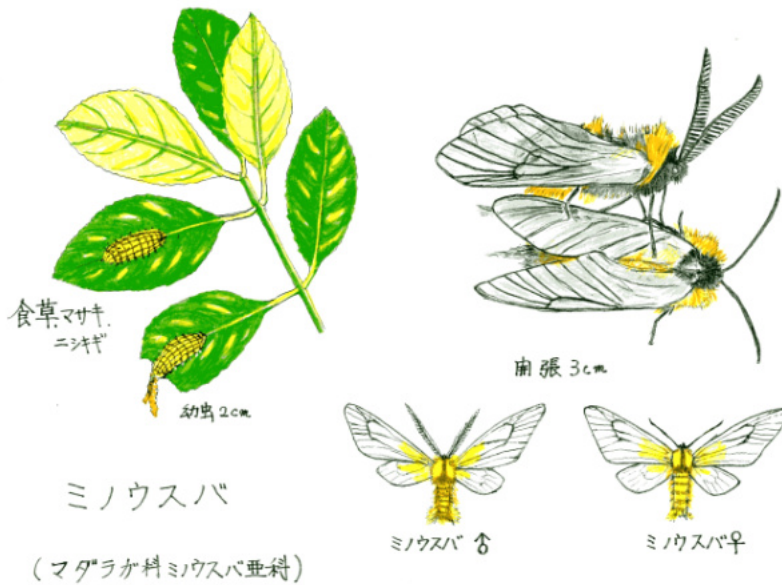
他の要望に対する回答は次号に

自然観察シリーズ

NO. 565

昆虫 [14]

ミノウスバ (鱗翅目マダラガ科)



ミノウスバ

(マダラガ科ミノウスバ亜科)

2023. 11. 03 寸沢嵐

今回は昆虫の話です。先日、ミノウスバという蛾の一種を近くで見つけました。この蛾は開張3センチ位の小さな種類で、体にオレンジ色の長い毛が生えています。飛んでいる姿が「小さなエビフライ」と云われたりします。昼間活動する蛾です。

幼虫は春、生垣にしたりするマサキやマユミなどのニシキギ科の木の葉を食べます。夏はサナギの形で越し、晩秋の十一月中旬頃、成虫は羽化します。秋遅くになって発生するのは珍しいと思います。翅には鱗粉が無く、半透明です。オスの触角は櫛毛状で、メスの触角は糸状です。

蛾というと、夜バタバタと灯火に飛来して、粉っぽくて色も地味だったり、気持ち悪いと思う人もいるかと思いますが、昼間活動する種類もかなりあり、蝶の仲間のように色鮮やかであったり、花に盛んに吸蜜に飛んでいるホウジャクの仲間など、多種多様です。



市の広報でも紹介されていますが、相模湖公園のイルミネーションがきれいですよ。期間は30日まで、時間は午後5時～8時です。



12月3日、湖畔で「第36回相模湖ふれあい広場」が行われました。当日は湖で足こぎボートの競争会も行われ注目されていました。